

～文学忌～ 長寿 & 早世した文学者たち

# 四迷忌

5月10日は、二葉亭四迷の命日です。

	タイトル	著者	出版者	請求記号
1	新聞資料明治話題事典	小野 秀雄 / 編	東京:東京堂出版	216 02
2	えらい人はみな変わってはる	谷沢 永一 / 著	東京:新潮社	281 04 N2
3	円朝の世界 「はなし」が文字になるとき	岩波書店文学編集部 / 編	東京:岩波書店	779 13 N0
4	エスペラント 二葉亭と日本初の入門書『世界語』	田中 克彦 / 著	東京:岩波書店	899 1 N7
5	百年文庫 73 子 二葉亭四迷・出産		東京:ポプラ社	908 ヒャ 73
6	文人暴食 二葉亭四迷 快男児、酒を飲めず	嵐山 光三郎 / 著	東京:マガジンハウス	9102 アラ
7	作家の墓を訪ねよう	岩井 寛 / 著	東京:同文書院	9102 17
8	作家の臨終・墓碑事典	岩井 寛 / 編	東京:東京堂出版	9102 17
9	失われた近代を求めて 上 二葉亭四迷と大僧正慈円など	橋本 治 / 著	東京:朝日新聞出版	9102 ハシ 1
10	作家の自伝 1 (二葉亭四迷 予が半生の懺悔/平凡)		東京:日本図書センター	9102 フタ
11	「文豪」がよくわかる本	福田 和也 / 監修	東京:宝島社	9102 フン
12	文豪の素顔	高橋 敏夫 / 監修	東京:エクスナレッジ	9102 フン
13	現代日本文学大系 1 (二葉亭四迷集)		東京:筑摩書房	918 ケン 1
14	新日本古典文学大系 18 (二葉亭四迷集)	中野 三敏 / (ほか)編集委員	東京:岩波書店	918 シン 18
15	日本近代文学大系 4 (二葉亭四迷集)		東京:角川書店	918 ニツ
16	日本の文学 1 (二葉亭四迷 浮雲・所説総論・余が原文一致の由来)		東京:中央公論社	918 ニツ
17	日本文学全集 1 (二葉亭四迷集)		東京:集英社	918 ニホ 1
18	日本文学全集 1 (二葉亭四迷集)		東京:新潮社	918 ニホ
19	新編浮雲 第1篇	二葉亭 四迷 / 著	東京:日本近代文学館	918 メイ
20	新編浮雲 第2篇	二葉亭 四迷 / 著	東京:日本近代文学館	918 メイ

ペテルブルグで肺結核に罹った二葉亭四迷は、海路での帰国を選ぶ。1909年4月9日、ロンドンで賀茂丸に乗船した二葉亭四迷は、5月10日ベンガル湾上で死んだ。出典:『文豪の素顔』

